

平成27年度岩手県支部総会開催報告

去る平成27年7月25日（土）、麻布大学同窓会岩手県支部総会並びに研修会が盛岡市の「ホテルメトロポリタン盛岡」にて開催され、盛会に終了しましたことご報告いたします。

大学からは、猪股智夫先生にご臨席頂き、麻布大学の歩みと変遷について豊富な写真と共にご紹介、ご講演を頂戴しました。

研修会は、本県支部会員の阿部憲章先生から「家畜の中毒事例について」、坂田健一先生から「岩手県の畜産（第3期アクションプランについて）」の2題をご講演頂きました。

阿部先生からは、国内で家畜に発生している様々な中毒の概要、県内で発生した鉛中毒と農薬（クマリン）中毒の概要、和牛肥育農家におけるビタミンA欠乏による流産・異常産の発生事例、ルミナル・ドリンカーによる哺乳子牛の死亡多発事例などが紹介されました。

坂田先生からは、岩手県の畜産の概要と東日本大震災からの早期復興と、本県の新たな畜産振興の動きなどについて豊富な資料と共にご紹介頂きました。また、今年度からの新たな取り組みとして「いわて発元気な牛飼い女子応援事業」による女性グループによる畜産経営の取り組みと女子ネットワーク構築（Facebook/<https://www.facebook.com/ushikaijoshi>）による元気な畜産を目指す取り組みが紹介されました。

例年、温泉地に宿泊しての総会としておりましたが、今年度は盛岡市内で日帰りの総会として企画いたしました。久しぶりに本支部最高齢会員伊藤力先生にもご出席頂き、また、女性会員の参加も増え、大変楽しい会となりました。

会員の高齢化や新会員の減少などもあり、年々、支部活動を維持することも難しくなってきましたはありますが、今後も工夫しながら、会員相互の交流の場を企画し、同窓会活動を盛り上げていきたいと思っております。

以上、岩手県支部活動報告とさせていただきます。

（文責：事務局 北川 睦 V昭和62年卒）

